

10月16日(月)から22日(日)までの一週間は「行政相談週間」です。

◆ 困ったら一人で悩まず 行政相談 ◆

「行政相談週間」は、総務省が行政相談制度を広く国民の皆様にご利用いただくために、全国一斉に実施しているものです。この週間行事の一環として、鏡野町では次の日程で行政相談所を開設します。

国などの仕事やその手続、サービスについての困りごとやご意見、ご要望など、どんな小さなことでも結構ですのでお気軽にご相談ください。相談は無料で、もちろん秘密は守られます。

日 時	会 場	相談員(敬称略)
10月10日(火) 10:00~15:00	鏡野町立中央公民館	原田 晃
10月11日(水) 10:00~15:00	鏡野町富振興センター	小 椋 雅 雄
10月11日(水) 10:00~15:00	鏡野町奥津振興センター	鈴 木 覚
10月11日(水) 10:00~15:00	鏡野町上齋原振興センター	福 島 和 夫
10月24日(火) 10:00~15:00	鏡野町立中央公民館	原 田 晃

お問い合わせ先

鏡野町総合福祉課 福祉係
奥津振興センター
上齋原振興センター
富振興センター

電話(0868)54-2986
電話(0868)52-2211
電話(0868)44-2111
電話(0867)57-2111

今月の、

緑のふるさと協力隊便り

為国友梨さん

8月はイベントへの参加が多い月でした。大納涼祭は観光局のお手伝いでカヤック体験の受付、ひらめ祭りでは尾形さんと2人で司会をしました。ひらめ祭りの際は和太鼓でステージ発表にも参加したのですが、ミスはあったものの本番をやりきることができてとても楽しかったです。

そのほかにも1日環境大学やのとり原キャンプ場、妖精の森ガラス美術館のお手伝い、人形劇では学童以外に図書館でも公演を行いました。公演中に聞こえる笑い声に嬉しさとやる気をもらいました。

尾形有紀さん

先日の台風の影響で多数のイベントが中止になる中、ひらめ祭りは開催されました。司会担当でかなり緊張していましたが、多くの人で賑わい、会場の盛り上がりにも私も楽しくなりました！練習してきた登美太鼓も披露できてほっとしました。

また、道の駅で痛車イベントがあり、主にグッズ販売を担当しました。温泉むすめや痛車のこだわりなど、お客さんとも話せて楽しかったです。

様々なイベントのお手伝いで初めの頃より慣れてきました。これからも頑張ります。

地域おこし協力隊活動記録

皆さんこんにちは。二次元コンテンツで町おこしのミッションを行っている土田です。



8月27日に開催した「かがみの痛車フェスティバル」第2回も無事に大盛況で終了することが出来ました。地域の方々のご協力もあり、昨年度以上に盛り上がった1日となりました。また来年度も開催したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

8月25日からは鏡野町寺和田の「民泊草乃間」、奥津川西の「みやま荘」にて温泉むすめコラボ宿泊プランを開始しました。みやま荘は7月末時点で20名程予約が入っていたとのこと。11月には奥津温泉の温泉むすめ「奥津かがみ」誕生祭もありこれからファンの来訪が増えそうです。今後も継続してできるよう、様々な見方で二次元コンテンツや温泉むすめを取り入れていこうと思っていますのでよろしくお願いいたします！

地域おこし協力隊 土田 捷太